



2021年9月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2021年11月11日

上場会社名 助川電気工業株式会社
 コード番号 7711 URL <http://www.sukegawadenki.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小瀧 理
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 深澤 優
 定時株主総会開催予定日 2021年12月16日 配当支払開始予定日 2021年12月17日
 有価証券報告書提出予定日 2021年12月17日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 0293-23-6411

(百万円未満切捨て)

1. 2021年9月期の業績(2020年10月1日～2021年9月30日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期	3,698	18.4	292		288		199	
2020年9月期	3,123	27.0	15		10		13	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年9月期	33.98		5.8	4.7	7.9
2020年9月期	2.22		0.4	0.2	0.5

(参考) 持分法投資損益 2021年9月期 百万円 2020年9月期 百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年9月期	6,376	3,498	54.9	596.16
2020年9月期	6,010	3,367	56.0	573.83

(参考) 自己資本 2021年9月期 3,498百万円 2020年9月期 3,367百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年9月期	633	105	188	998
2020年9月期	416	215	219	659

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産配当 率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年9月期		15.00		14.00	29.00	170		4.9
2021年9月期		12.00		12.00	24.00	140	70.6	4.1
2022年9月期(予想)		13.00		13.00	26.00		60.5	

3. 2022年9月期の業績予想(2021年10月1日～2022年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,321	20.7	238	30.9	238	26.8	164	26.8	27.95
通期	4,222	14.2	363	24.1	365	26.4	252	26.4	42.94

注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年9月期	5,870,000 株	2020年9月期	5,870,000 株
期末自己株式数	2021年9月期	1,520 株	2020年9月期	1,520 株
期中平均株式数	2021年9月期	5,868,480 株	2020年9月期	5,868,480 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(表示方法の変更)	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. その他	15
(1) 生産、受注及び販売の状況	15
(2) 役員の異動	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度は、当社のコア技術を生かし、シーす型の熱電対・ヒーター・信号ケーブル等の製品を、半導体製造装置、液晶・有機EL等のFPD製造装置および各種プラント向け製品等広範囲にわたり拡販すること、ならびに、電磁ポンプを軸とする各種溶融金属機器の充実を図り、自動車生産設備向けアルミ鋳造関連製品や核融合関連製品等の受注確保に注力してまいりました。

この結果、売上高は36億9千8百万円（前年同期比18.4%増）、営業利益は2億9千2百万円（前年同期は1千5百万円の営業損失）、経常利益は2億8千8百万円（前年同期は1千万円の経常損失）、当期純利益は1億9千9百万円（前年同期は1千3百万円の当期純損失）となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

エネルギー関連事業におきましては、原子力関連製品は低調に推移いたしました。研究機関向け核融合関連製品が増加したことにより、売上高は13億5千6百万円（前年同期比1.4%増）となり、産業システム関連事業におきましては、半導体製造装置関連製品が増加したことにより、売上高は22億3千万円（前年同期比35.9%増）となりました。

利益面につきましては、半導体製造装置関連製品の需要に対応するための全社的な人員配置の最適化等を図った結果、エネルギー関連事業のセグメント利益(営業利益)は2億4千4百万円（前年同期比79.4%増）、産業システム関連事業のセグメント利益(営業利益)は3億7千1百万円（前年同期比205.0%増）となりました。

当社では、新型コロナウイルス感染症拡大によるリスク低減と、お客様、お取引先様および社員の安全確保を目的として、不要不急の出張や会議などは中止または延期、オンラインの活用、職場の衛生管理の徹底、営業拠点における在宅勤務の実施等の各種対策を実施しております。引き続き感染リスクの低減に取り組んでまいります。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

総資産は、前事業年度末に比べ3億6千6百万円増加し、63億7千6百万円となりました。これは主に原材料及び貯蔵品が減少した半面、現金及び預金、投資有価証券が増加したことによるものであります。

(負債)

負債は、前事業年度末に比べ2億3千5百万円増加し、28億7千8百万円となりました。これは主に支払手形および電子記録債務等の仕入債務が増加したことによるものであります。

(純資産)

純資産は、前事業年度末に比べ1億3千万円増加し、34億9千8百万円となりました。これは主に、配当金の支払があった半面、当期純利益の計上およびその他有価証券評価差額金の増加によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の期末残高は、前事業年度末に比べ3億3千9百万円増加し、9億9千8百万円となりました。

なお、各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は、6億3千3百万円（前年同期は4億1千6百万円の増加）となりました。これは主に、売上債権の増加（△108百万円）があった半面、税引前当期純利益の計上（288百万円）および仕入債務の増加（167百万円）、減価償却費の計上（143百万円）、たな卸資産の減少（113百万円）によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は、1億5百万円（前年同期は2億1千5百万円の減少）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出（△108百万円）によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は、1億8千8百万円（前年同期は2億1千9百万円の減少）となりました。これは主に、配当金の支払額（△151百万円）によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2017年9月期	2018年9月期	2019年9月期	2020年9月期	2021年9月期
自己資本比率	53.7	54.6	55.4	56.0	54.9
時価ベースの自己資本比率	64.1	79.1	59.5	62.7	88.1
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	3.8	2.0	—	3.6	2.3
インタレスト・カバレッジ・レシオ	26.5	51.2	—	31.7	49.8

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※ 営業キャッシュ・フローは、キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを利用しております。有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いにつきましては、キャッシュ・フローの利息の支払額を使用しております。

※ 2019年9月期は営業活動によるキャッシュ・フローがマイナスであるため、キャッシュ・フロー対有利子負債比率、インタレスト・カバレッジ・レシオは記載しておりません。

(4) 今後の見通し

産業システム関連事業につきましては、IoT、AI、5G等の情報通信技術の用途の拡がりによるデータ社会への移行を背景とした半導体需要の高まりに伴い、半導体関連市場の拡大が続いております。半導体関連製品の納期対応に関し、新型コロナウイルスの感染防止対策を引き続き実施するとともに働き方改革への対応を図ってまいります。

エネルギー関連事業につきましては、ITER（国際熱核融合実験炉）計画と並行して行われているJT-60SA（核融合超伝導トカマク型実験装置）の統合試験運転が開始される予定であり今後も関連案件の需要が見込まれます。

また、低炭素社会にむけて、核融合炉の液体ブランケット材としてリチウムなどの熔融金属、蓄熱材あるいは冷却材等としての利用が期待される熔融塩等の研究開発が進むものと思われ、当社におきましても熔融金属試験棟において関連機器等の開発を進めてまいり所存であります。

次期の業績見通しといたしましては、売上高42億2千2百万円、営業利益3億6千3百万円、経常利益3億6千5百万円、当期純利益2億5千2百万円と予想しております。

(5) 利益配分に関する基本方針および当期・次期の配当

当社は、株主の皆様に対する利益還元を最重要課題の一つとして位置づけており、毎期の業績、財政状態を勘案しつつ、優先的に安定した年2回の剰余金の配当を継続して実施していくことを基本方針としております。

当期の期末配当につきましては、上記方針のもと、1株当たり12円とし、中間配当12円と合わせ、年間配当は24円となる見込みであります。

なお、次期の配当につきましては、中間配当、期末配当とも前期より1円増配の中間配当13円、期末配当13円とし、年間配当は前期より2円増配の26円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

財務諸表は、会社法上の分配可能額の計算や法人税法上の課税所得の計算においても利用されることを鑑み、当社は会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年9月30日)	当事業年度 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	659,045	998,836
受取手形	170,078	122,022
電子記録債権	64,172	162,044
売掛金	1,384,161	1,442,999
有価証券	30,152	—
商品及び製品	261,140	208,805
仕掛品	276,460	321,076
原材料及び貯蔵品	519,478	414,078
前払費用	11,502	11,480
その他	31,865	2,217
流動資産合計	3,408,058	3,683,562
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,629,734	2,711,111
減価償却累計額	△1,957,426	△2,010,630
建物(純額)	672,307	700,480
構築物	247,022	247,022
減価償却累計額	△212,847	△216,301
構築物(純額)	34,175	30,721
機械及び装置	2,058,297	2,169,452
減価償却累計額	△1,909,412	△1,967,729
機械及び装置(純額)	148,885	201,723
車両運搬具	7,707	7,707
減価償却累計額	△7,650	△7,683
車両運搬具(純額)	56	24
工具、器具及び備品	251,825	253,372
減価償却累計額	△243,486	△246,168
工具、器具及び備品(純額)	8,338	7,204
土地	854,844	854,844
リース資産	46,116	46,116
減価償却累計額	△39,216	△41,181
リース資産(純額)	6,899	4,934
建設仮勘定	72,156	—
有形固定資産合計	1,797,663	1,799,933
無形固定資産		
借地権	29,919	29,919
ソフトウェア	23,024	16,262
リース資産	10,055	7,141
無形固定資産合計	62,999	53,324

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年9月30日)	当事業年度 (2021年9月30日)
投資その他の資産		
投資有価証券	318,286	467,872
出資金	90	90
長期貸付金	87,000	82,000
長期前払費用	9,864	14,860
保険積立金	107,770	112,448
繰延税金資産	199,993	143,786
その他	19,010	19,000
投資その他の資産合計	742,014	840,058
固定資産合計	2,602,677	2,693,315
資産合計	6,010,736	6,376,878
負債の部		
流動負債		
支払手形	98,416	134,398
電子記録債務	101,615	191,272
買掛金	153,278	194,692
短期借入金	690,000	690,000
1年内返済予定の長期借入金	3,340	—
1年内償還予定の社債	428,000	28,000
リース債務	5,268	5,268
未払金	3,895	31,800
未払費用	141,887	144,453
未払法人税等	10,294	82,365
未払消費税等	37,407	61,075
前受金	5,275	729
預り金	2,620	2,747
前受収益	1,741	1,681
賞与引当金	71,559	74,232
流動負債合計	1,754,600	1,642,717
固定負債		
社債	344,000	716,000
リース債務	13,042	7,774
退職給付引当金	195,230	165,472
役員退職慰労引当金	327,165	337,901
資産除去債務	8,100	8,100
その他	1,066	355
固定負債合計	888,604	1,235,603
負債合計	2,643,204	2,878,321

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年9月30日)	当事業年度 (2021年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	921,100	921,100
資本剰余金		
資本準備金	653,236	653,236
その他資本剰余金	1,317	1,317
資本剰余金合計	654,553	654,553
利益剰余金		
利益準備金	138,000	138,000
その他利益剰余金		
別途積立金	1,350,000	1,350,000
繰越利益剰余金	300,919	347,772
利益剰余金合計	1,788,919	1,835,772
自己株式	△923	△923
株主資本合計	3,363,650	3,410,502
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,881	88,054
評価・換算差額等合計	3,881	88,054
純資産合計	3,367,531	3,498,557
負債純資産合計	6,010,736	6,376,878

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)	当事業年度 (自 2020年10月1日 至 2021年9月30日)
売上高	3,123,645	3,698,402
売上原価		
製品期首たな卸高	44,182	66,429
当期製品製造原価	2,527,490	2,730,467
合計	2,571,672	2,796,896
製品期末たな卸高	66,429	39,929
売上原価合計	2,505,243	2,756,967
売上総利益	618,402	941,435
販売費及び一般管理費	633,818	648,889
営業利益又は営業損失(△)	△15,416	292,545
営業外収益		
受取利息	2,202	2,082
有価証券利息	1,538	1,277
受取配当金	6,510	6,882
雇用調整助成金	1,352	4,717
補助金収入	1,238	4,089
固定資産賃貸料	2,493	2,439
その他	4,592	3,978
営業外収益合計	19,927	25,465
営業外費用		
支払利息	9,159	9,041
社債利息	3,828	3,676
社債発行費	—	6,600
投資有価証券評価損	—	3,616
休業手当	—	5,295
その他	1,650	912
営業外費用合計	14,637	29,141
経常利益又は経常損失(△)	△10,126	288,869
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	△10,126	288,869
法人税、住民税及び事業税	6,059	70,098
法人税等調整額	△3,166	19,337
法人税等合計	2,892	89,436
当期純利益又は当期純損失(△)	△13,019	199,433

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)

(単位: 千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
						別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	921,100	653,236	1,317	654,553	138,000	1,350,000	484,124	1,972,124
当期変動額								
剰余金の配当							△170,185	△170,185
当期純損失(△)							△13,019	△13,019
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	—	△183,205	△183,205
当期末残高	921,100	653,236	1,317	654,553	138,000	1,350,000	300,919	1,788,919

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△923	3,546,855	20,382	20,382	3,567,238
当期変動額					
剰余金の配当		△170,185			△170,185
当期純損失(△)		△13,019			△13,019
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△16,501	△16,501	△16,501
当期変動額合計	—	△183,205	△16,501	△16,501	△199,706
当期末残高	△923	3,363,650	3,881	3,881	3,367,531

当事業年度(自 2020年10月1日 至 2021年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金	利益剰余金 合計	
					別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	921,100	653,236	1,317	654,553	138,000	1,350,000	300,919	1,788,919
当期変動額								
剰余金の配当							△152,580	△152,580
当期純利益							199,433	199,433
株主資本以外の項目の当期変動 額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	—	46,852	46,852
当期末残高	921,100	653,236	1,317	654,553	138,000	1,350,000	347,772	1,835,772

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△923	3,363,650	3,881	3,881	3,367,531
当期変動額					
剰余金の配当		△152,580			△152,580
当期純利益		199,433			199,433
株主資本以外の項目の当期変動 額(純額)			84,173	84,173	84,173
当期変動額合計	—	46,852	84,173	84,173	131,025
当期末残高	△923	3,410,502	88,054	88,054	3,498,557

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)	当事業年度 (自 2020年10月1日 至 2021年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	△10,126	288,869
減価償却費	168,536	143,779
賞与引当金の増減額(△は減少)	△4,811	2,673
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△14,307	△29,757
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△29,388	10,735
受取利息及び受取配当金	△10,251	△10,242
支払利息及び社債利息	12,987	12,717
売上債権の増減額(△は増加)	385,684	△108,654
たな卸資産の増減額(△は増加)	70,429	113,118
仕入債務の増減額(△は減少)	△108,419	167,052
投資有価証券売却損益(△は益)	904	—
投資有価証券評価損益(△は益)	△495	3,616
前受金の増減額(△は減少)	5,275	△4,545
その他の資産の増減額(△は増加)	△5,415	△7,153
その他の負債の増減額(△は減少)	△8,154	31,421
その他	△7,679	1,556
小計	444,768	615,189
利息及び配当金の受取額	10,248	10,245
利息の支払額	△13,162	△12,704
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△33,409	22,056
その他	7,679	△1,556
営業活動によるキャッシュ・フロー	416,123	633,229
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△27,837	△62,155
投資有価証券の売却及び償還による収入	22,049	60,147
有形固定資産の取得による支出	△213,501	△108,283
貸付けによる支出	△1,000	—
貸付金の回収による収入	5,000	5,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△215,289	△105,291
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	2,250,000	2,250,000
短期借入金の返済による支出	△2,250,000	△2,250,000
長期借入金の返済による支出	△20,040	△3,340
社債の発行による収入	—	400,000
社債の償還による支出	△28,000	△428,000
配当金の支払額	△169,410	△151,929
その他	△2,439	△4,878
財務活動によるキャッシュ・フロー	△219,889	△188,147
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△19,055	339,790
現金及び現金同等物の期首残高	678,101	659,045
現金及び現金同等物の期末残高	659,045	998,836

(5) 財務諸表に関する注記事項

(表示方法の変更)

(損益計算書関係)

前事業年度において営業外収益のその他に含めて表示しておりました雇用調整助成金および補助金収入は、金額的重要性が増したため、当事業年度より区分掲記しております。また、この表示方法の変更を反映させるため、前事業年度の財務諸表の組み替えを行っております。

前事業年度において売上原価に含めて表示しておりました休業手当は、金額的重要性が増しており、雇用調整助成金と対応させて営業外費用で表示することが、事業活動の実態をより適切に表すものと判断したため、当事業年度より営業外費用にて区分掲記しております。なお、前事業年度の売上原価に含まれる休業手当は1,444千円であります。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、受注別の包括的事業戦略を立案可能な管理体制とし、事業活動を展開しております。従いまして、当社は、「エネルギー関連」、「産業システム関連」の2つを報告セグメントとしております。

各報告セグメントの概要は次のとおりであります。

- (1) エネルギー関連……………主要な製品は、研究機関の安全性確認試験装置等の試験研究設備、原子力・火力発電所の温度制御関係装置に使用されています。
- (2) 産業システム関連……………主要な製品は、半導体・FPD・自動車・鉄鋼等の製造装置の「熱と計測」に関する部分に広く使用されております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「重要な会計方針」における記載と概ね同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

なお、セグメント間の内部売上高及び振替高はありません。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前事業年度(自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	財務諸表 計上額 (注) 3
	エネルギー 関連	産業 システム 関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,338,246	1,640,707	2,978,954	144,691	3,123,645	—	3,123,645
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,338,246	1,640,707	2,978,954	144,691	3,123,645	—	3,123,645
セグメント利益又は損失(△)	136,573	121,909	258,483	△7,101	251,381	△266,797	△15,416
セグメント資産	2,181,819	2,602,524	4,784,344	88,183	4,872,528	1,138,207	6,010,736
その他の項目							
減価償却費	60,371	93,462	153,833	2,060	155,893	12,643	168,536
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	171,335	5,281	176,616	3,723	180,339	300	180,639

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食店の経営等を含んでおります。

2 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益又は損失の調整額△266,797千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- (2) セグメント資産の調整額、その他の項目の減価償却費の調整額は全社資産に係るものであります。

3 セグメント利益又は損失は、損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当事業年度(自 2020年10月1日 至 2021年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	財務諸表 計上額 (注) 3
	エネルギー 関連	産業 システム 関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,356,735	2,230,020	3,586,756	111,646	3,698,402	—	3,698,402
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,356,735	2,230,020	3,586,756	111,646	3,698,402	—	3,698,402
セグメント利益又は損失 (△)	244,981	371,874	616,855	△23,611	593,244	△300,698	292,545
セグメント資産	1,908,064	2,793,179	4,701,244	65,989	4,767,233	1,609,645	6,376,878
その他の項目							
減価償却費	47,486	83,053	130,540	2,093	132,633	11,146	143,779
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	144,847	55,023	199,870	0	199,870	8,440	208,310

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食店の経営等を含んでおりません。

2 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失の調整額△300,698千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) セグメント資産の調整額、その他の項目の減価償却費の調整額は全社資産に係るものであります。

3 セグメント利益又は損失は、損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)	当事業年度 (自 2020年10月1日 至 2021年9月30日)
1株当たり純資産額	573.83円	596.16円
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)	△2.22円	33.98円

(注) 1 当事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載していません。なお、前事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (2020年9月30日)	当事業年度 (2021年9月30日)
貸借対照表の純資産の部の合計額(千円)	3,367,531	3,498,557
普通株式にかかる純資産額(千円)	3,367,531	3,498,557
貸借対照表の純資産の部の合計額と1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式に係る事業年度末の純資産額との差額(千円)	—	—
普通株式の発行済株式数(株)	5,870,000	5,870,000
普通株式の自己株式数(株)	1,520	1,520
1株当たり純資産額額の算定に用いられた普通株式の数(株)	5,868,480	5,868,480

3 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)	当事業年度 (自 2020年10月1日 至 2021年9月30日)
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)		
当期純利益金額又は当期純損失(△)(千円)	△13,019	199,433
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	
普通株式に係る当期純利益又は 当期純損失(△)(千円)	△13,019	199,433
普通株式の期中平均株式数(株)	5,868,480	5,868,480

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当事業年度の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高 (千円)	前期比 (%)
エネルギー関連	1,320,028	98.2
産業システム関連	2,158,941	137.0
その他	2,940	84.1
合計	3,481,909	119.1

- (注) 1 その他のうち飲食店は記載しておりません。
 2 金額は、販売価格によっております。
 3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

当事業年度の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前期比 (%)	受注残高 (千円)	前期比 (%)
エネルギー関連	1,516,577	90.0	1,241,685	206.2
産業システム関連	2,700,495	148.7	1,145,111	204.4
その他	2,940	84.1	—	—
合計	4,220,013	120.4	2,386,796	205.3

- (注) 1 その他のうち飲食店は、一般消費者へ直接販売する飲食事業を行っておりますので、記載しておりません。
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当事業年度の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高 (千円)	前期比 (%)
エネルギー関連	1,356,735	101.4
産業システム関連	2,230,020	135.9
その他	111,646	77.2
合計	3,698,402	118.4

- (注) 1 主な相手先別の販売実績および当該販売実績に対する割合

相手先	前事業年度		当事業年度	
	販売高 (千円)	割合 (%)	販売高 (千円)	割合 (%)
㈱シンワバネス	437,769	14.0	631,220	17.1

- 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 役員の変動

① 代表取締役の変動

該当事項はありません。

② その他の役員の変動

- ・ 新任取締役（監査等委員である取締役）候補者

佐藤 一雄

- ・ 退任予定取締役（監査等委員である取締役）

小須田 邦光

③ 就任及び退任予定日

2021年12月16日